

ツイッターとマッチングアプリの出会い方の違い

2020年10月
おじさん出会いマスター SKJ 平塚

はじめに

SKJ 平塚の無料レポートをダウンロード頂きましてありがとうございました。

私は50代のおっさんですが、10代、20代の若い女の子と出会い、現役で遊んでいます。

50代のおじさんが出会えるのは40すぎのおばちゃんばかりだと普通は思われますが、私は主に20代前半、時には18歳の女の子とも出会えるので、30歳以上の女性とは会わないようにしています。同じ会うなら若い子の方がいいじゃないですか。

私が実践している若い女の子と出会える方法を「平塚メソッド」と名付け、種々の教材を公開、販売しておりますし、ノウハウの一部をツイッターでつぶやいています。

より多くのおじさんに若い女の子との出会いを楽しんでもらいたくてこの無料レポートを作成しました。

このレポートは

ツイッターとマッチングアプリの出会い方の違い

について解説しています。

このレポートが少しでもあなたの役に立てれば幸いです。もしこの無料レポートがお役に立てたのなら、私のサイト、ツイッター、メルマガもきっとお役に立てると思いますのでぜひ訪問してみてください。

オススメ記事：

<https://ojisannoyume.com/osusume/makeharlem/makeharlem-guide>

Twitter：<https://twitter.com/HiratsukaMethod>

メルマガ登録：<https://my175p.com/p/r/w9yqGWm6>

ネットでの出会い

私は若い女の子とツイッターで出会っていますが、マッチングアプリや出会い系アプリは一切使っていません。女の子との出会いはツイッター1本です。

女の子と出会おうと思ったらまず最初に思い浮かべるのはマッチングアプリだと思います。実際私もそうでした。でも実際に始めてみたら一人も会えないどころの話ではなくて、ひとりともマッチングしませんでした。

おそらく相手の年齢を50歳までの女性にしたらマッチングしたかもしれません。でも私は30歳以上の女性とセックスしたくないので、25歳以下の女性を希望していました。それじゃマッチングするわけないですよね。

男が相手女性の条件を設定するのは勝手なんですが、その条件の女性が設定する男性の条件が何かってことなんです。マッチングアプリはそのマッチングをとるわけだから。

普通に考えたら25歳の女の子が対象と考えるのは35歳くらいまでです。せいぜい40まででしょう。40代後半になると壊滅的、50代になったら絶望的です。

つまり多少語弊がありますが、

マッチングアプリはおじさんにとっては使えないツールである

ということ。

少なくとも私は20代前半の女の子と出会いたいのであって、30代以上の女性と会うつもりはありません。その条件で出会おうと思ったら、マッチングアプリでは不可能ということです。

でもツイッターならその条件で出会うことができます。現に私が出会っています。

狩りか罾か

私は若い女の子とツイッターで出会っていますが、マッチングアプリや出会い系アプリは

狙った女の子をメッセージで口説く

というのがメインの方法です。

まずマッチングしている、という前提が必要ですが、マッチングしている女の子の中で自分の好みの女の子を口説けるという利点があります。

それに対してツイッターを使う 平塚メソッド は狙う、ではなく選ぶ、が近いですね。狩りのイメージで一人ずつ口説くのではなく、

罾や網をしかけてそれにかかった獲物の中から良さそうなものを選ぶ

というイメージです。そのため罾が悪いと獲物はかかりませんし、かかった獲物が自分の好みかどうか分かりません。そのためたくさんの罾を獲物がたくさんいる場所に仕掛けてたくさんの獲物を捕まえる準備作業が必要になります。

メッセージで口説くマッチングアプリの場合、相手の女の子とのやりとりは毎回違ってきますから、臨機応変に対応できるトーク力が必要になってきます。

それに対して罾で捕まえるツイッターであれば、同じ罾を何度でも使い回しができますし、同じ罾を量産してたくさんの場所に仕掛けることでどんどん獲物が増えてきます。それこそがツイッターでの出会いのメリットのひとつです。

1対1 か、1対多 か

上の解説の通り、マッチングアプリは常に女の子とは1対1での口説きになります。マッチングした女の子5人全員とメッセージのやりとりをしても、その5人とはそれぞれ最初から口説く必要があります。

それに対して、ツイッターであればひとつのツイートで何人もの女の子に同時にアプローチができます。

もちろん最終的にアポをとるDMでは1対1のやりとりにはなりますが、そこにいくまでの口説きは、フォロワーに対して一斉に行うことができます。

特定のタイプの女の子のフォロワー100人のうちツイートに好感を持ってくれる女の子が1人の割合でいると過程すると、500人のフォロワーがいれば5人、2000人のフォロワーがいれば20人の女の子が好感を持ってくれる計算です。

その20人のうち何人かはすでにあなたに会いたくなっている子もいますし、このおじさんちょっといいかも、程度の子もいます。いずれにしてもマッチングアプリのようにゼロからの口説きではなく、ある程度気持ちがあがってからの口説きになるので、落とすまでが早いです。

また上の例だと2000人のうち1980人が反応しないのであれば、今度は別なタイプのツイートで1980人のうちの20人が食いつきそうなツイートをしていけばいいんです。

これは違うタイプの罠を仕掛けるイメージです。

こう言う感じで違うタイプの何種類もの罠をたくさん仕掛けておくことで、罠に次々にかかっていく、これがツイッターで出会う 平塚メソッド です。

単発化、継続か

マッチングアプリや出会い系アプリは1対1でのメッセージでの口説きになりますから、その女の子を口説き落とせたとしても、そのやりとりの使い回しは難しいです。毎回毎回新規のオリジナルのやりとりになります。

使い回しができるとしたら、せいぜいプロフィールをいくつかのマッチングアプリで使い回す程度のことでしょう。

ツイッターを使う 平塚メソッド は、基本的に使い回しです。それはツイートを使った罠を bot にして繰り返しツイートするからです。200ツイートくらいを bot に登録すればそれを繰り返しつぶやきます。

登録してあるツイートが少ないと読んでいるフォロワーは同じツイートばかりしていると感じてしまいますが、200とかそれ以上あればそういう印象を持たれることはあまりありません。私が運用しているアカウントは少ないものでも400、多いものだと700ツイートくらい登録してあるので、フォロワーの既視感はほとんどないと思います。

もちろんそのツイートを設定するのには手間はかかりますし、そもそも登録するためのツイートを考えるのも大変です。ですが400ツイートくらいであれば私なら1週間あれば十分入れられますし、慣れていない人は少しずつ増やしていけばいいんです。

一旦そのツイートが動き出せば何度でも使えるので、継続的に女の子から連絡がくるようになります。私は2年以上ツイートはほったらかしですよ。それでも女の子とは毎月出会っています。

これはマッチングアプリでは実現不可能な大きなメリットのひとつです。

普通、女の子の出会いのためだけに時間を使ってられないですよね。そんな暇じゃない人がほとんどのはず。だから集中的にツイートを作って登録して、あとは女の子が興味を持ってくれるのを待ってればいいんです。

最後に

私の無料レポートの購読をありがとうございました。

もしこの無料レポートがお役に立てたなら
私のブログ、ツイッター、メルマガもきっとあなたの役に立つことができると思います。

このレポートでは

ツイッターにはびこる業者を見分ける

なんていうピンポイントの内容でしたが、ブログ、ツイッター、メルマガではもっと様々な内容を解説していますので、きっとお役に立てると思います。

それぞれのURLは以下になります。

サイト：<https://ojisannoyume.com>

Twitter：<https://twitter.com/HiratsukaMethod>

メルマガ登録：<https://my175p.com/p/r/w9yqGWm6>

note　：<https://note.com/skjhirsuka>

メール：hiratsuka@ojisannoyume.com